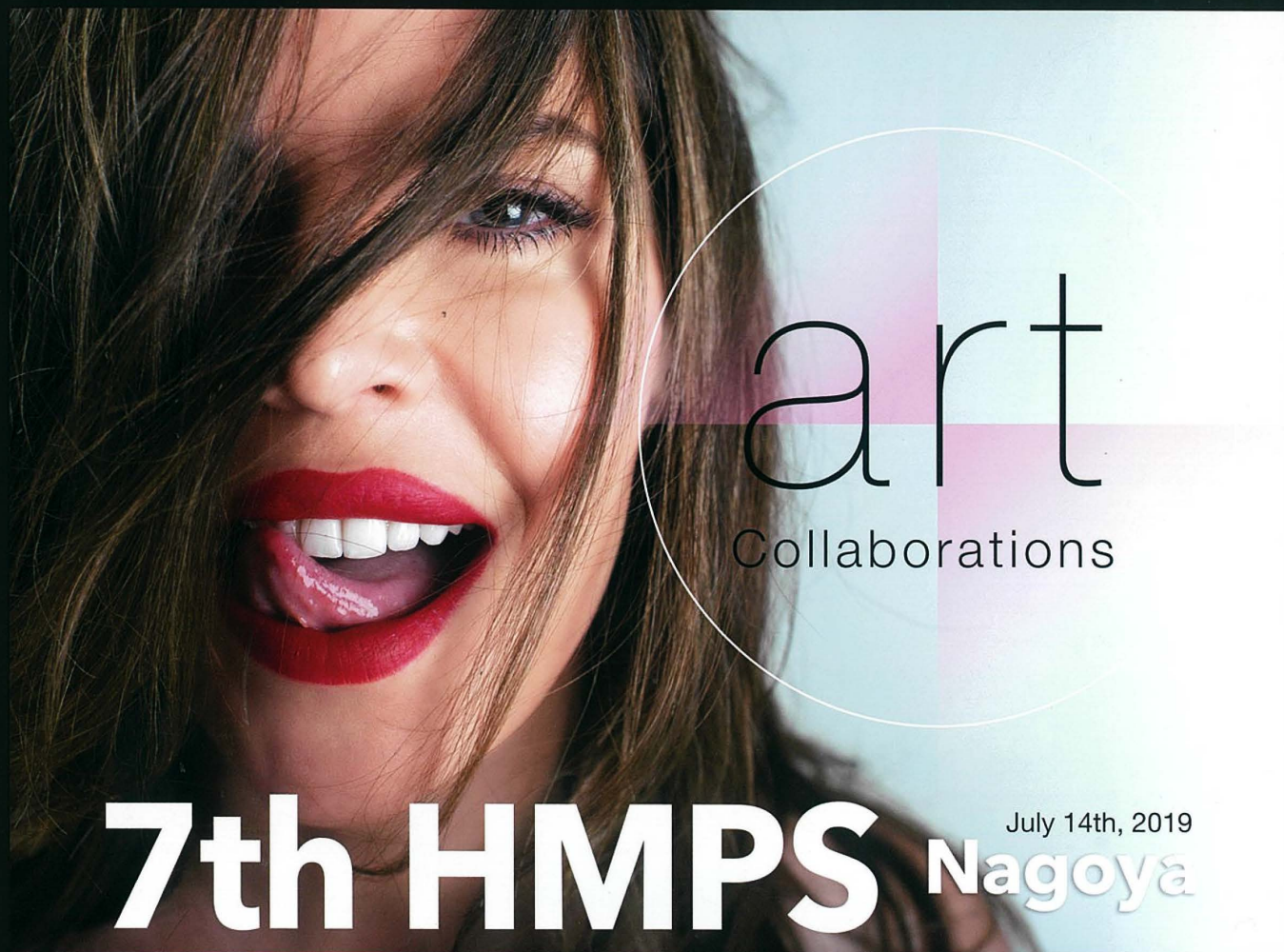


MASTERPIECE

feat. 7th HMPS in Nagoya
Part 1



企画概要

2007年に、日本国内および米国を拠点に活躍する著名若手歯科技工士たちによって発足した「HMPS」(Hawaii Mid Pacific Session)。これまでにハワイで3回、日本国内で3回のイベントを開催し、発足10周年目の節目となった2017年には米国 Los Angelesにて日本人歯科技工士のみで講演会を開催するという初の試みを成功させたことは記憶に新しい。

そして、2019年7月、日本開催の要望を受けたHMPSは再び日本国内での講演会を企画。今回はすべての講演が、歯科医師・歯科技工士のコラボレーションによるジョイントセッションとなっているのも注目である。そこで、今月、および来月のMASTERPIECEでは、そのプレビューという意味を込め、本講演会に登壇する5組10名の演者たちの症例を掲載していきたい。

(編集部)

:::CASE 1



Jon Y. Yoshimura
Naoki Hayashi

東京・大阪・福岡と、過去に日本の主要都市で開催されてきたHMPS。今年7月には、満を持して最後の主要都市である名古屋にて開催することになった。補綴治療領域におけるMultidisciplinary Approachを実現するため、治療計画と補綴計画において歯科医師と歯科技工士がともに立案する項目は多い。その一部ではあるものの、来場された皆様と共有できれば嬉しく思う。

The Link
- Dentist_Technician_Patient -

本症例は、患者が上顎前歯部の審美改善を希望したものとなる。該当部位はすべて健全な歯であり、人によっては大きな審美的問題はないと判断されるケースでもあった。美の観点を判断するにあたり、その感性は実に人それぞれであり、それと同時にさまざまな回答がある。さらにはその患者の職業などが背景に含まれることも多々あり、「人の感性に左右される美の満足度」を得るためには、患者の意図するもの、希望するものを良く汲み取り、また具体的な「形」を提示しながら進めていくべきである。

来院時、患者は6前歯に広く開いているインサイザルエンブレジャーを閉じることを希望していた。また、咬合関係はAngle class 2 -division 2に分類され、前歯部においては切端咬合となっていた。

上顎6前歯のラミネートベニアと左右第一小臼歯のクラウンによる審美と機能改善が予定され、6前歯のインサイザルエンブレジャーを閉じる審美改善とともに、オーバージェットとオーバーバイトを与え、前方・側方運動時のガイドを与える機能改善を行った。オーバーバイト付与のために、歯冠長が切縁側に延長されるため、その前歯歯冠長のサイズが患者の顔貌に対して長すぎてしまわぬように、最小限のパーティカルバイト調整も必要となる。さらには、2mm弱のオーバージェット付与のため、インサイザルエッジポジションが唇側へ移動する。側方観からの前歯歯軸の角度が前突になってしまわぬよう、補綴側でその角度の調整と視覚的な錯覚効果を与えた。



Pre-op



Post-op 2 years



3+3 :: Noritake EX-3
4、4 :: KATANA with CZR

2Y
Follow up
DELIVERY TO INTRA ORAL
FINAL OUTCOME

Jon Y. Yoshimura

Jon Y. Yoshimura D.D.S., Inc
1600 Kapiolani Blvd., Suite 920
Honolulu, HI 96814, USA

- 1991年 アイオワ歯科大学にて口腔外科博士号取得
- 1992年 ミネアポリス、ヘビネン カウンティーマディカルセンターにて一般歯科医師免許取得
- 1993年 Private practice, Jon Y.Yoshimura, Inc., - present
- 1999年 Academy of General Dentistry, Member
- 2001年 AACD (The American Academy of Cosmetic Dentistry), Member
- 2002年 American Equilibration Society, Member
- 2007年 American Academy of Gold Foil Operators, Fellowship
- 2007年 Academy of Dentistry International, Member
- 2013年 AARD (American Academy of Restorative Dentistry), Member
- 2014年 AAED (American Academy of Esthetic Dentistry) Fellow Member



Naoki Hayashi

Ultimate Styles Dental Laboratory
23 Mauchly Suite111
Irvine, CA 92618, USA

- 1993年 大阪歯科大学付属歯科技工士専門学校卒業、株式会社ナショナルデンタルラボラトリー入社
- 2001年 渡米、WORLD LAB U.S.A 入社
- 2002年 ノリタケデンタルサプライ(現:クラレノリタケデンタル)公認国際インストラクター認定(現:技術顧問)
- 2003年 DBA: Ultimate Styles Dental Laboratory 開設
- 2005年 AACD (The American Academy of Cosmetic Dentistry), Gold Member Ship
- 2007年 HMPS (Hawaii Mid Pacific Session) 設立・開催
- 2014年 AAED (American Academy of Esthetic Dentistry) Fellow Member